

特別支援学校小・中学部及び小・中学校特別支援学級用教科用 図書として使用する一般図書の採択基準

教科用図書の採択は、次の各項について適切であるかを検討した上で行うものとする。

1 内 容

- 教科・領域の目標についての配慮
- 児童・生徒の実態への配慮
- 指導内容・指導方法への配慮
(正確さ、程度、分量、各教科等を合わせた指導)

2 表 現

- 表記、表現上の配慮

3 全体的な特色

- 内容、表現及び体裁を含めた全体的な特色

特別支援学校小・中学部及び小・中学校特別支援学級用教科用
図書として使用する一般図書の調査観点

採択基準	観 点
1 内 容 ○ 教科・領域の目標についての配慮 ○ 児童・生徒の実態への配慮 ○ 指導内容・指導方法への配慮 (正確さ、程度、分量、各教科等を合わせた指導)	(1) 教科・領域の目標を達成するのに適切であるか。 (2) 内容が正確で、理解が容易であるか。 (3) 内容の範囲が、一部に偏っていないか。 (4) 内容が発展的に配列されているか。 (5) 児童・生徒の興味・関心の上から適切であるか。 (6) 自発的、意欲的な学習ができるように配慮がなされているか。
2 表 現 ○ 表記、表現上の配慮	(1) 文字や用語の程度や、使用頻度は適切であるか。 (2) 図形やさし絵、写真などの配慮がなされているか。 (3) 活字などの大きさ、字間、行間は適切であるか。
3 全体的な特色 ○ 内容、表現及び体裁を含めた全体的な特色	(1) 使いやすさの配慮がなされているか。 (2) 安全でしっかりした装丁であるか。